

# I 経済の活性化

## 2 地域で働く人づくり

主担当部局長名  
産業・雇用振興部長 森田 康文

### 目指す姿

働く意欲を持つすべての人々が、希望する働き方が可能となるしごと環境の実現を目指します。

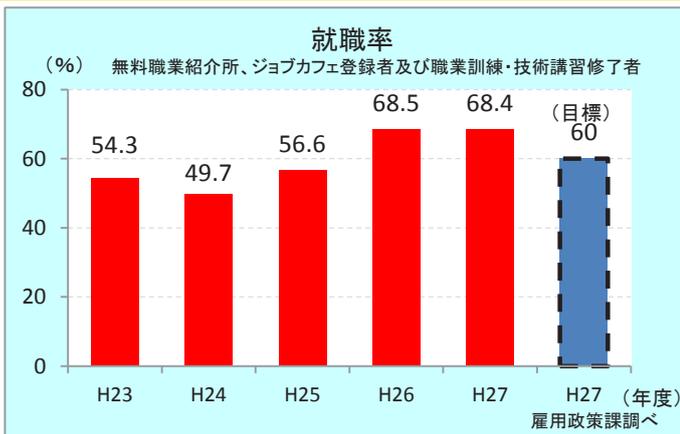


就職相談会

### これまでの成果

- ・平成27年7月に県内就労あっせん・起業支援センターを設置し、実務経験豊富な高度専門人材と県内企業とのマッチングに取り組みました。
- ・起業する人材への支援策として、女性を対象とした起業家養成セミナー・相談会を開催しました。(受講者数:39人)また、高等技術専門校卒業者等を対象として、起業ネットワークを構築し、起業家間での情報交換、「奈良まほろば市」での合同展示即売会(来場者数:3,000人)等による県内起業の促進及び販路の拡大支援を行いました。
- ・県内事業所における働き方の改善について調査を実施し、その結果を「県内事業所における働き方の改善について(中間報告)」としてとりまとめました。また、行政(県、奈良労働局、近畿経済産業局)、労働界、経済界による「奈良県働き方改革推進協議会」を開催し、働きやすい職場づくりに向けた取組の推進について確認しました。

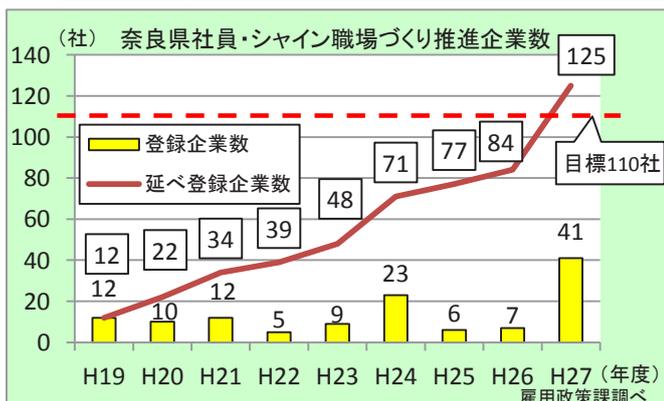
### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	平成27年度までに無料職業紹介所登録者、ジョブカフェ登録者及び職業訓練・技術講習修了者の就職率を60%にします。(H25年度:56.6%)
取組	求職者支援として、ジョブカフェ等における相談と職業訓練を充実しました。
成果	多くの就職イベント等で、きめ細やかな相談を行う等、各々の事業において取組の強化を図った結果、無料職業紹介所登録者、ジョブカフェ登録者及び職業訓練・技術講習修了者の就職率は、68.4%と平成26年度より0.1ポイント低下しましたが、2年連続で目標の60%を越えました。

### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	<p>①求人求職のマッチング支援をより強化することで県内新規求職者の就職率(H25年度:35.7%)を高めていきます。</p> <p>②離職原因の調査分析を行い、離職防止に取り組むことで、県内企業の大卒後就職3年目までの離職率(H23年3月卒39.3%)の低下を目指します。また、離職者への支援を強化し、早期再就職を促進します。</p> <p>③平成28年度までに「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」登録企業数を110企業にします。(H26年12月現在:84企業登録)</p>
------	---



取組	働きやすい職場づくりを推進するため、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」としての登録数の増加に取り組みました。(③)
成果	企業に対して、働きやすい職場づくりの重要性の啓発等を行った結果、平成27年度中に41企業の登録がありました。登録企業は125社となり、目標の110社を達成しました。